知らないと後悔する！
勤怠管理システム対策セミナー

～システム導入の相談を受けた際の対処方法～

ベストキンタイ研究所
代表　落合敏宏

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理コンサルタント　落合 敏宏

BestKintai

プロフィール	
開業	2016年10月
屋号	ベストキンタイ研究所（個人事業主）
所在地	神奈川県厚木市毛利台1-26-4
TEL・FAX	046-280-4390

経歴

クラウドの勤怠管理システムメーカーにて勤怠管理システムの提案営業に5年間従事。約1,000人の人事担当者と勤怠管理に関する打合せ等を実施し、業務課題の整理、システムによる課題解決の現場を経験。

メーカーとお客様では、勤怠管理システムに関する知識の差が大きく、まっとうな比較検討をすることなく製品の導入が決まっていくことに疑問を感じ、ベストキンタイ研究所の立ち上げに至る。

現在は、勤怠管理システムの相談窓口として、独自の基準で事前選定した24社の製品を取り扱い、システムの導入相談やお客様に合った製品の紹介、システム活用の方法をサポートしている。

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

目次

BestKintai

- 勤怠管理システム ～ 基礎知識 ～
- 勤怠管理システム ～ 失敗事例 ～
- 勤怠管理システム ～ 相談対応 ～

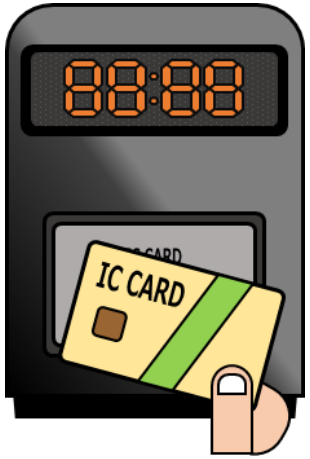
Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システム

～ 基礎知識 ～

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

タイムレコーダーは？



勤怠管理システムは？

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムとは

BestKintai

勤怠管理システムとは、

- 出勤簿（勤務表）への客観的な時刻の記録方法を多様化し、
- 労働時間の集計を自動化することで、
- 労働時間の管理強化と業務の効率化を両立するもの

です。

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの3大要素

BestKintai

(1) 労働時間の客観的な記録
(2) 労働時間、休暇取得などの管理強化
(3) 時間集計、休暇管理などの業務効率化

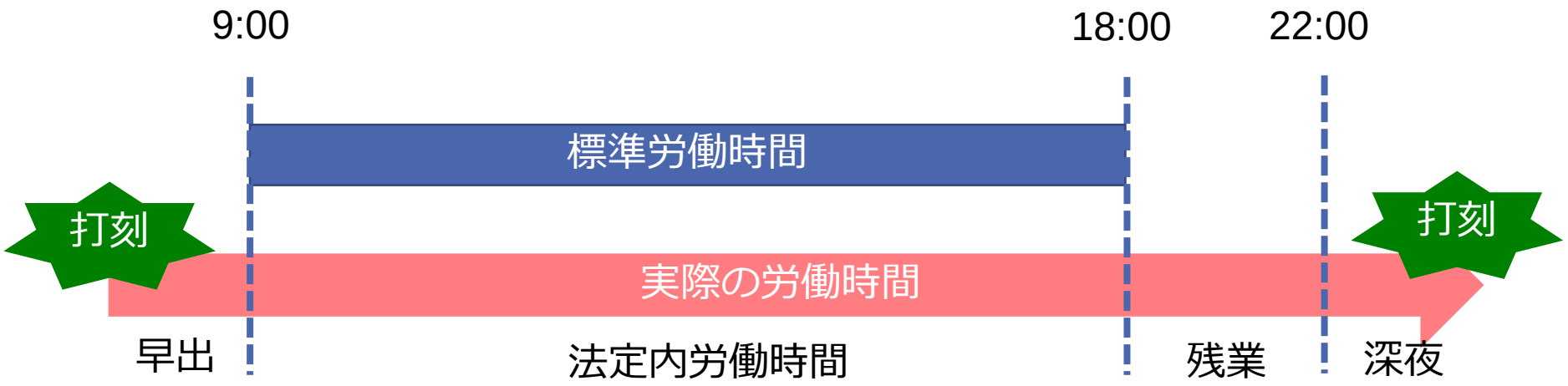
(1)と(2)はシステムを導入すれば、実現できます。

(3)の**業務効率化が実現できるか**どうかがポイント！

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

労働時間集計の仕組み

BestKintai



- 標準労働時間（始業時刻、終業時刻）を定義
- 出勤打刻と始業時刻の比較、退勤打刻と終業時刻の比較

- 申請により、打刻漏れなどを修正
- 1日の労働時間を集計、1週間や1ヶ月の合計時間を算出

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの初期設定とは

BestKintai

労働時間制の設定

- 標準労働時間のパターンを定義（複数）
  - 固定時間制、変形労働時間制、フレックスタイム制、裁量労働制、シフト勤務、時短勤務、など

各パターンに対し

- 始業終業時刻、休憩の定義
- 早出、残業の算出方法を定義
- 休日出勤、代休、振替出勤、振替休日の定義
- 時刻訂正方法を申請書として定義
  - 電車遅延、直行直帰、出張、有休、特別休暇、時間有休など

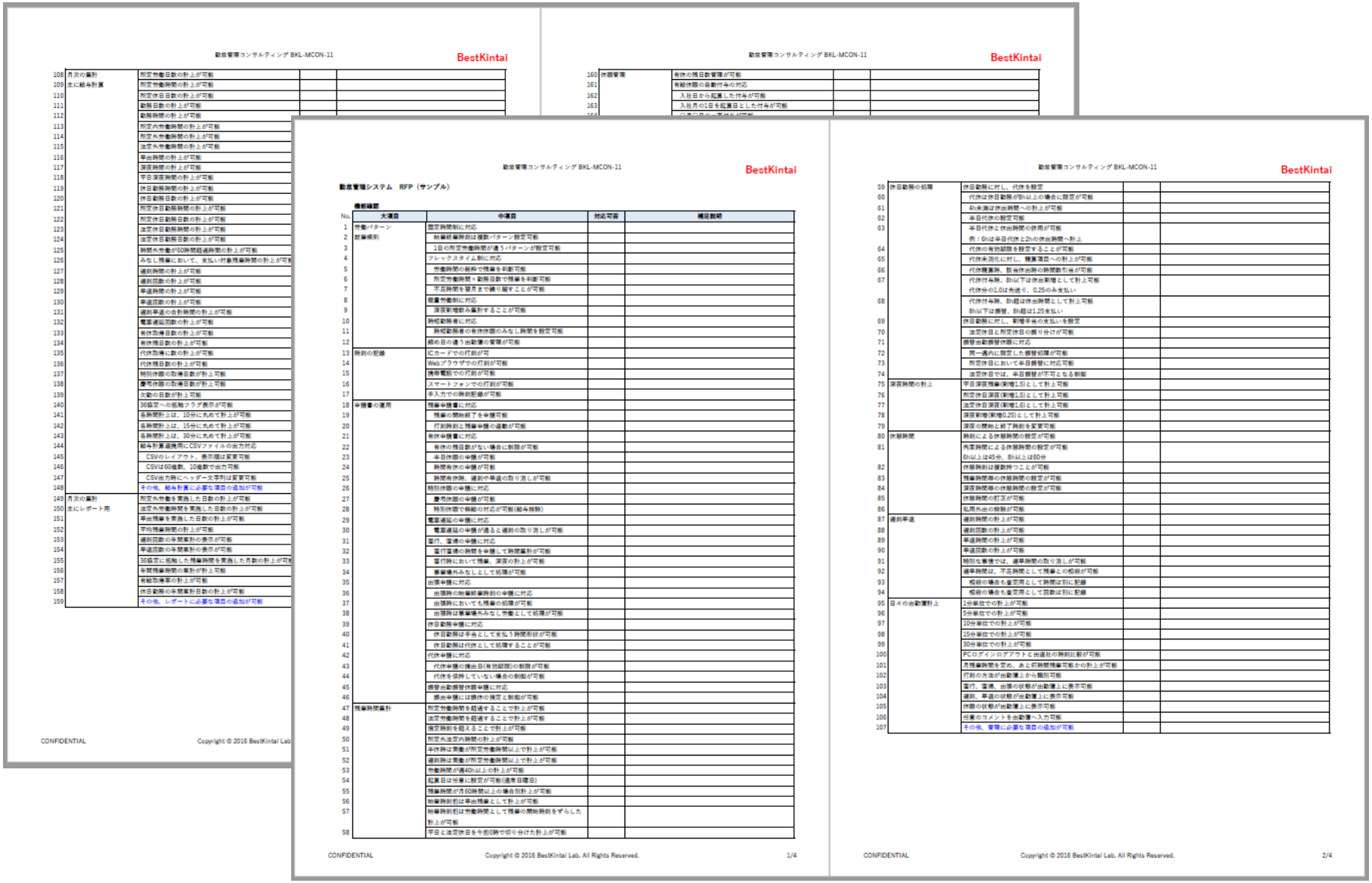
その他

- 有給休暇の付与ルールの定義（自動付与）
- 承認者、承認ルートの設定
- 給与計算システムへの取り込みフォーマットの定義

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

要件定義書例（190項目）

BestKintai



勤怠管理コンサルティング BKL-MCON-11

勤怠管理システム　RFP（サンプル）

機能確認

No.	大項目	中項目	対応可否	補足説明
1	労働パターン	固定時間制に対応		
2	就業規則	始業終業時刻は複数パターン設定可能		
3		1日の所定労働時間が違うパターンが設定可能		
4		フレックスタイム制に対応		
5		労働時間の総枠で残業を判断可能		
6		所定労働時間×勤務日数で残業を判断可能		
7		不足時間を翌月まで繰り越すことが可能		
8		裁量労働制に対応		
9		深夜勤務数み集計することが可能		
10		時短勤務者に対応		
11		時短勤務者の有休休暇のみなし時間を設定可能		
12		締め日の違う出勤簿の管理が可能		
13	時刻の記録	ICカードでの打刻が可		
14		Webブラウザでの打刻が可能		
15		携帯電話での打刻が可能		
16		スマートフォンでの打刻が可能		
17		手入力での時刻記録が可能		
18	申請書の運用	残業申請書に対応		
19		残業の開始終了を申請可能		
20		打刻時刻と残業申請の連動が可能		
21		有休申請書に対応		
22		有休の残日数がない場合に制限が可能		
23		半日休暇の申請が可能		
24		時間有休の申請が可能		
25		時間有休時、遅刻や早退の取り消しが可能		
26		特別休暇の申請に対応		
27		慶弔休暇の申請が可能		
28		特別休暇で振給の対応が可能(給与振動)		
29		電車遅延の申請に対応		
30		電車遅延の申請が通ると遅刻の取り消しが可能		
31		宣行、宣通の申請に対応		
32		宣行宣通の時間を申請して時間集計が可能		
33		宣行時において残業、深夜の計上が可能		
34		事業場外みなしとして処理が可能		
35		出張申請に対応		
36		出張時の始業終業時刻の申請に対応		
37		出張時においても残業の処理が可能		
38		出張時は事業場外みなし労働として処理が可能		
39		休日勤務申請に対応		
40		休日勤務は手当として支払う時間形状が可能		
41		休日勤務は代休として処理することが可能		
42		代休申請に対応		
43		代休申請の提出日(有効期限)の制限が可能		
44		代休を保持していない場合の制限が可能		
45		振替出勤振替休暇申請に対応		
46		振出申請には振休の指定と制御が可能		
47	残業時間集計	所定労働時間を超過することで計上が可能		
48		法定労働時間を超過することで計上が可能		
49		規定時間を超えることで計上が可能		
50		所定外法定内時間の計上が可能		
51		平休時は実働が所定労働時間以上で計上が可能		
52		遅刻時は実働が所定労働時間以上で計上が可能		
53		労働時間が連40h以上の計上が可能		
54		起算日は任意に設定が可能(通常日曜日)		
55		残業時間が月60時間以上の場合別計上が可能		
56		始業時刻前は早出残業として計上が可能		
57		始業時刻は労働時間として残業の開始時刻をずらした計上が可能		
58		平日と法定休日を午前0時で切り分けた計上が可能		

CONFIDENTIAL　Copyright © 2016 BestKintai Lab. All Rights Reserved.　1/4

59	休日勤務の処理	休日勤務に対し、代休を設定		
60		代休は休日勤務が8h以上の場合に限定が可能		
61		4h未満は休出時間への計上が可能		
62		半日代休の設定可能		
63		半日代休と休出時間の併用が可能 例：6h以上半日代休と2hの休出時間へ計上		
64		代休の有効期限を設定することが可能		
65		代休未消化に対し、残業項目への計上が可能		
66		代休残業時、翌有休出時の時間数引当が可能		
67		代休付与時、8h以下は休出割増として計上可能 代休分の1.0は先送り、0.25のみ支払い		
68		代休付与時、8h超は休出時間として計上可能 8h以下は振替、8h超は1.25支払い		
69		休日勤務に対し、割増手当の支払いを設定		
70		法定休日と所定休日の振り分けが可能		
71		振替出勤振替休暇に対応		
72		同一週内に限定した振替処理が可能		
73		所定休日において半日振替に対応可能		
74		法定休日では、半日振替が不可となる制御		
75	深夜時間の計上	平日深夜残業(割増1.5)として計上可能		
76		所定休日深夜(割増1.5)として計上可能		
77		法定休日深夜(割増1.6)として計上可能		
78		深夜割増(割増0.25)として計上可能		
79		深夜の開始と終了時刻を変更可能		
80	休憩時間	時刻による休憩時間の設定が可能		
81		残業時間による休憩時間の設定が可能 6h以上は45分、8h以上は60分		
82		休憩時刻は複数持つことが可能		
83		残業時間等の休憩時間の設定が可能		
84		深夜時間帯の休憩時間の設定が可能		
85		休憩時間の打正が可能		
86		私用外出の登録が可能		
87	遅刻早退	遅刻時間の計上が可能		
88		遅刻回数の計上が可能		
89		早退時間の計上が可能		
90		早退回数の計上が可能		
91		特別な事情では、遅早時間の取り消しが可能		
92		遅早時間は、不足時間として残業との相殺が可能		
93		相殺の場合も査定用として時間は別に記録		
94		相殺の場合も査定用として回数は別に記録		
95	日々の出勤簿計上	1分単位での計上が可能		
96		5分単位での計上が可能		
97		10分単位での計上が可能		
98		15分単位での計上が可能		
99		30分単位での計上が可能		
100		PCログインログアウトと出退社の時刻比較が可能		
101		月残業時間を元に、あと何時間残業可能かの計上が可能		
102		打刻の方法が出勤簿上から識別可能		
103		宣行、宣通、出張の状態が出勤簿上に表示可能		
104		遅刻、早退の状態が出勤簿上に表示可能		
105		休暇の状態が出勤簿上に表示可能		
106		任意のコメントを出勤簿へ入力可能		
107		その他、管理に必要な項目の追加が可能		

CONFIDENTIAL　Copyright © 2016 BestKintai Lab. All Rights Reserved.　2/4

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理の業務効率化の仕組み

BestKintai

勤怠管理業務の流れ

内容	Excel管理	システム化
時刻の記録(日々)	従業員　手入力 従業員　申請書の作成提出	従業員　打刻 従業員　申請書の作成提出
勤務表作成(日々)	従業員　Excel入力と保存	システム　自動生成 システム　申請書の反映
勤務表提出(月末)	従業員　提出、回覧 人事　内容確認	システム　提出承認 システム　自動チェック
チェック確定(月末)	従業員　勤務表訂正 人事　申請書の反映 人事　最終確定	従業員　勤務表訂正 人事　最終確定
時間集計(月末)	人事　Excel集計	システム　自動集計
給与計算(月末)	人事　Excel→給与データ	システム　CSV生成

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

- 始業終業時刻の客観的な記録の方法が大幅に増える
  - Web画面による打刻
  - ICカードによる打刻
  - スマートフォンによる打刻
  - 指紋、静脈認証による打刻
  - 体温測定＋顔認証による打刻など

- 打刻状況がリアルタムに確認できる

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

- 申請書が自動反映される
  - 申請内容が即時反映、残業等の計算がリアルタイム処理
  - 有給休暇の減算処理、残日数管理が自動化
  - 休日出勤と代休との紐づけが自動化

- 勤務表の作成が自動化される
  - 労働時間(残業/深夜) が自動集計
  - 従業員の労働状況の把握が容易

- 管理者は全従業員の勤務状況の把握が容易となる
  - 残業時間のチェック、アラート

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

- 提出前の勤務表を確認できる
  - 事前確認により、締日直後の業務集中が緩和
- 承認状況が把握でき、催促が容易となる
  - 誰で止まっているのかの把握が容易
- 承認履歴が明確となり、リスクが減る
  - 本人による提出→上司承認→会社承認の履歴が残る

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

- システムによる自動チェックが可能となる
  - 勤務表の不備チェック、訂正の催促アクションが自動化（不備があるとエラーとなり提出不可になる）
  - 休日勤務・代休の自動紐づけ
  - 人事担当者の確認作業は最小限に
- 訂正内容の正当性を担保できる
  - 申請承認の機能により、訂正処理の正当性が担保
- 月末でないと実施できなかった作業が減少する
  - リアルタイム処理による自動チェックと催促

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

- 集計はシステムで自動処理される
  - 集計は瞬時に正確に処理
  - 給与計算に必要な労働時間の集計が可能
  - 勤務状況レポート等に必要な情報の集計が可能

- 給与ソフトに取り込み可能なデータ(CSV)が生成
  - 時間の丸め
  - 10進数(7.5h)、60進数(7:30)の変換
  - 集計項目、レイアウトの設定
  - 給与システム用のCSVファイル出力

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理業務とシステムの関係

BestKintai

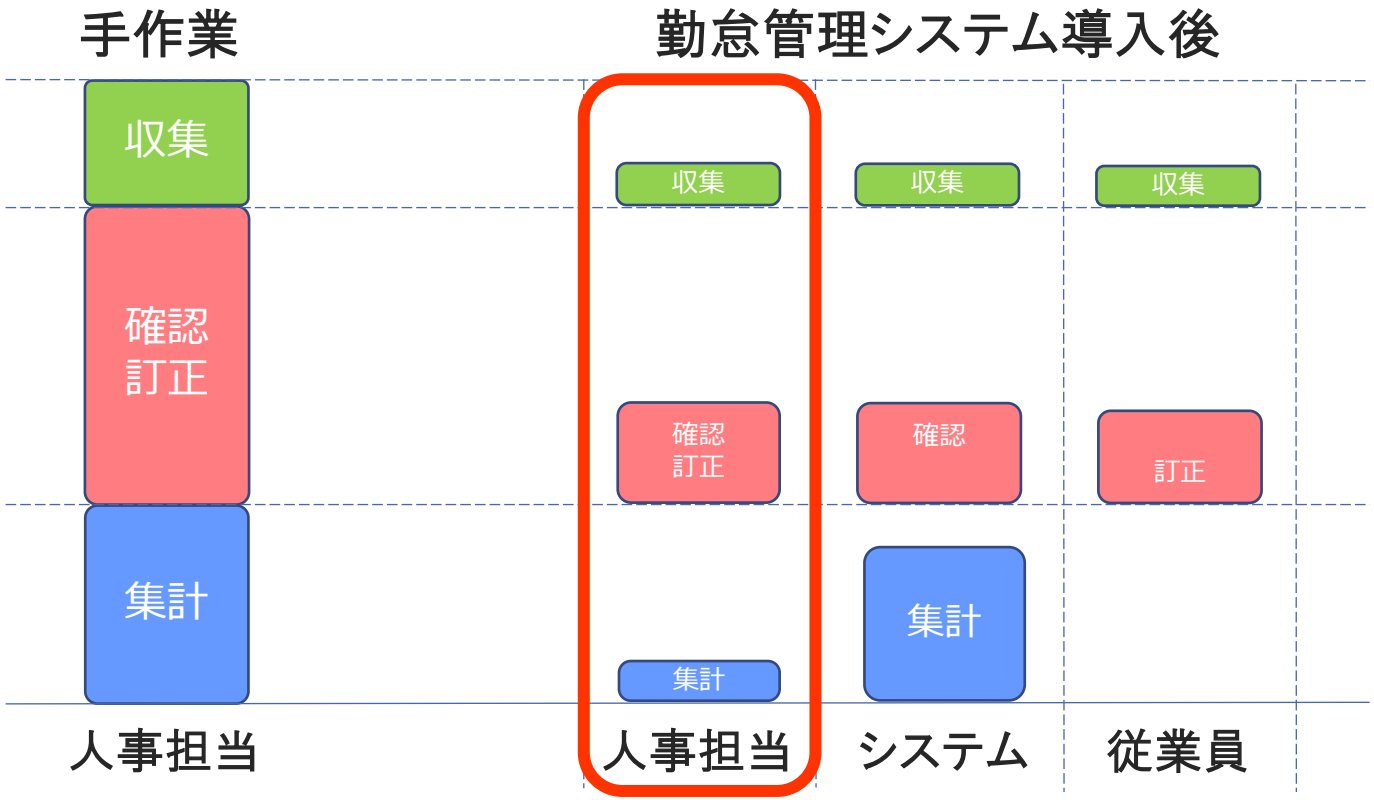
- 勤怠データのインポート
  - CSVファイルの取り込み
  - 手作業による入力ミスの削減
  - 勤怠締日から給与計算までの時間短縮

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

管理者集約型から従業員分散型へ

BestKintai

役割分担の変化



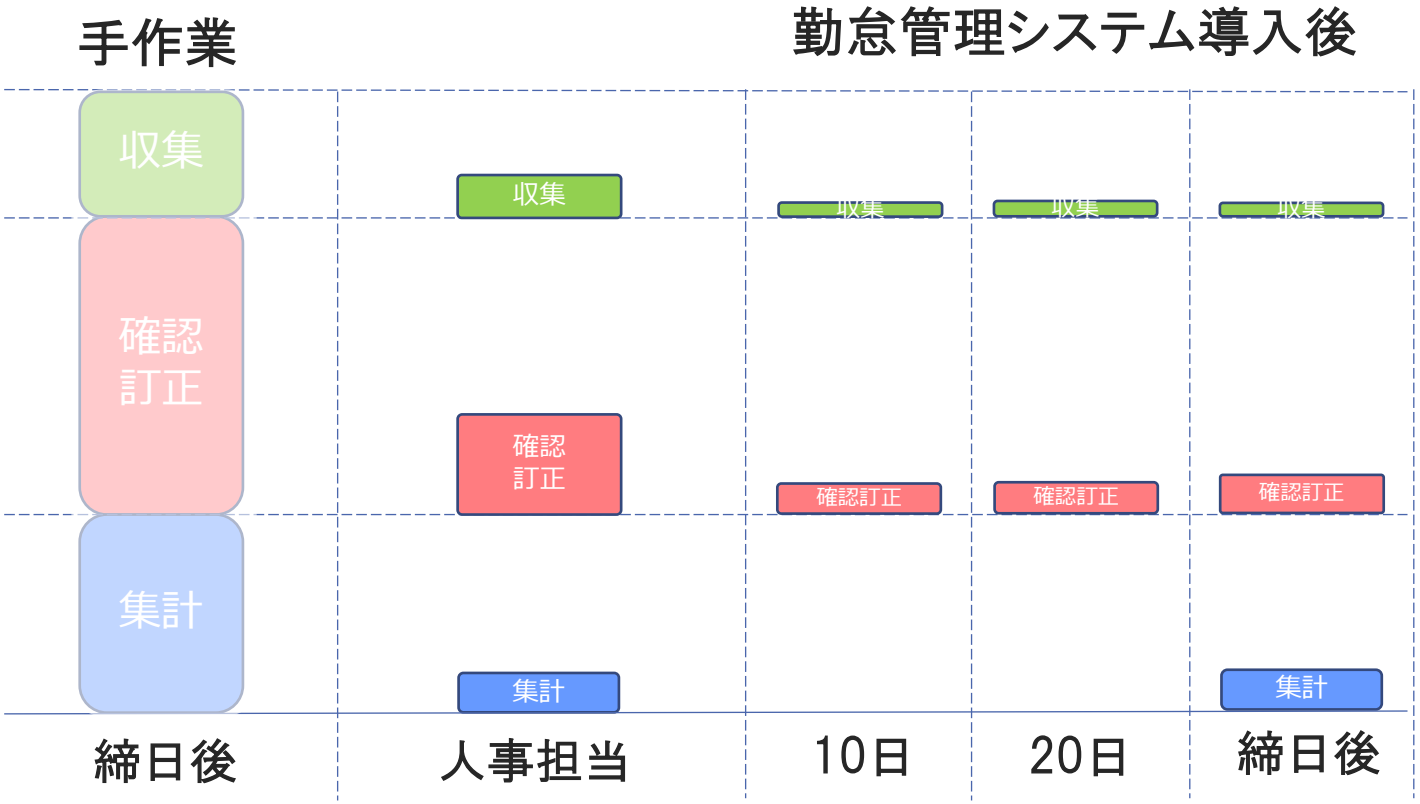
- 勤怠管理の作業量の合計変化はない
- システムや従業員へ作業分担ができ管理者の負担は減る

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

管理者集約型から従業員分散型へ

BestKintai

時間軸の変化



締日後に集中していた作業をシステムにより、
１カ月の月中に分散させることが可能

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

多種多様な勤怠管理システム

BestKintai

提供形態

- オンプレ　サーバー、ソフトウェアを購入するタイプ
- クラウド　インターネットにあるサービスを借りるタイプ

価格、ターゲット

- オンプレ　500万円～ 年間保守 15%（1,000名以上の企業）
- クラウド　初期 0円～ 月額300円/人（10～500名の企業）

製品名

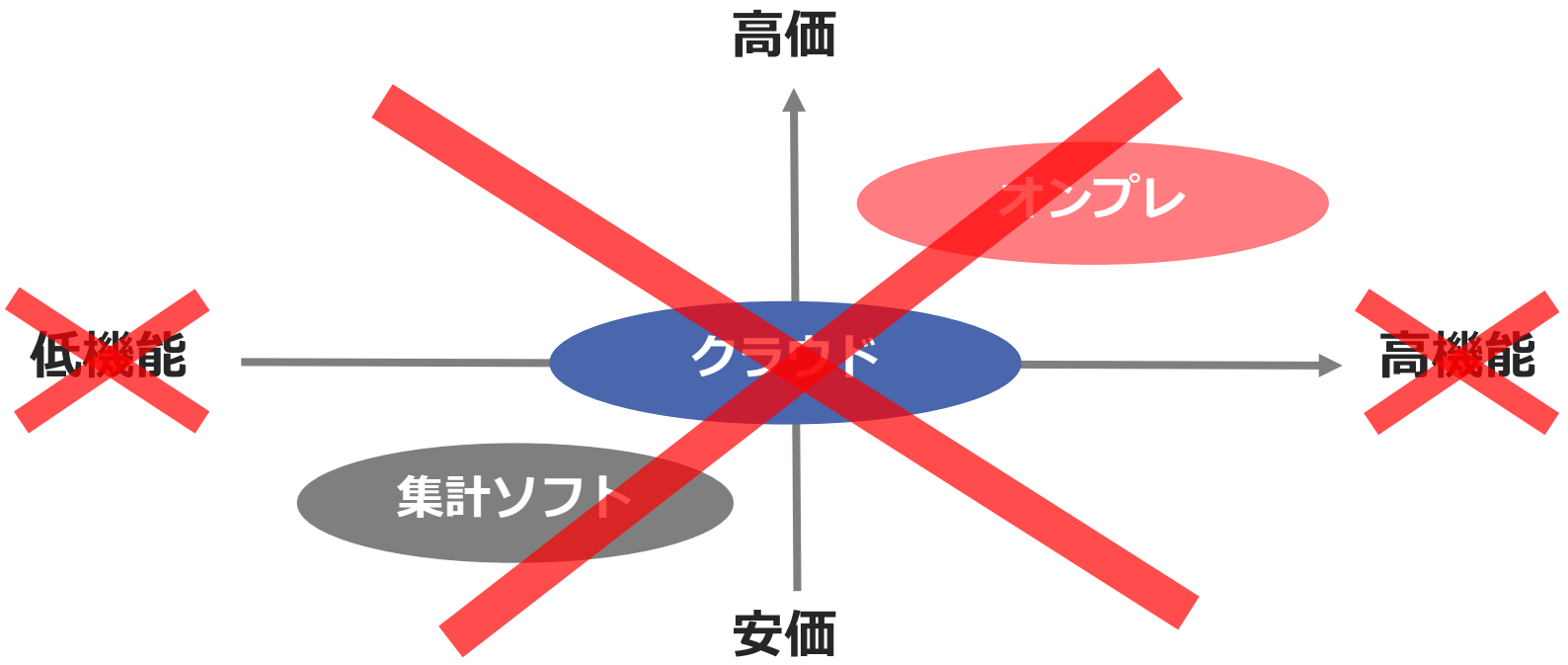
- オンプレ　TimePro、リシテア、勤次郎など
- クラウド　KING OF TIME、ジョブカン、jinjerなど

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

オンプレとクラウドの機能差

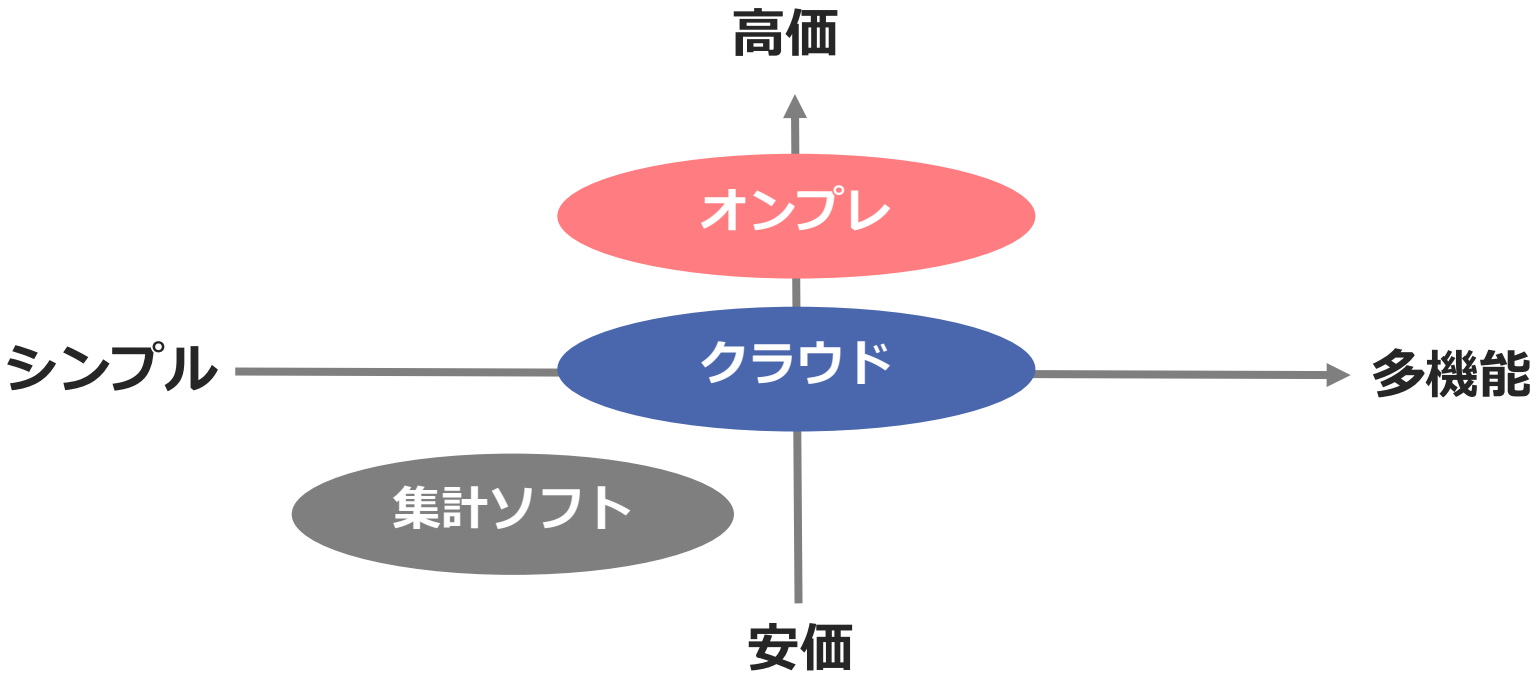
BestKintai

- オンプレ　500万円～　保守費 15%／年
- クラウド　初期 0円～　月額 300円／人
- 集計ソフト　←　タイムレコーダー添付のソフト



Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

オンプレとクラウドの機能差



オンプレの優位性はカスタマイズ性（勤怠管理の周辺機能）

- 人事システムとの連携（社員マスターの一元化）
- 外部のワークフロー利用など（頻繁な部署異動への対応）

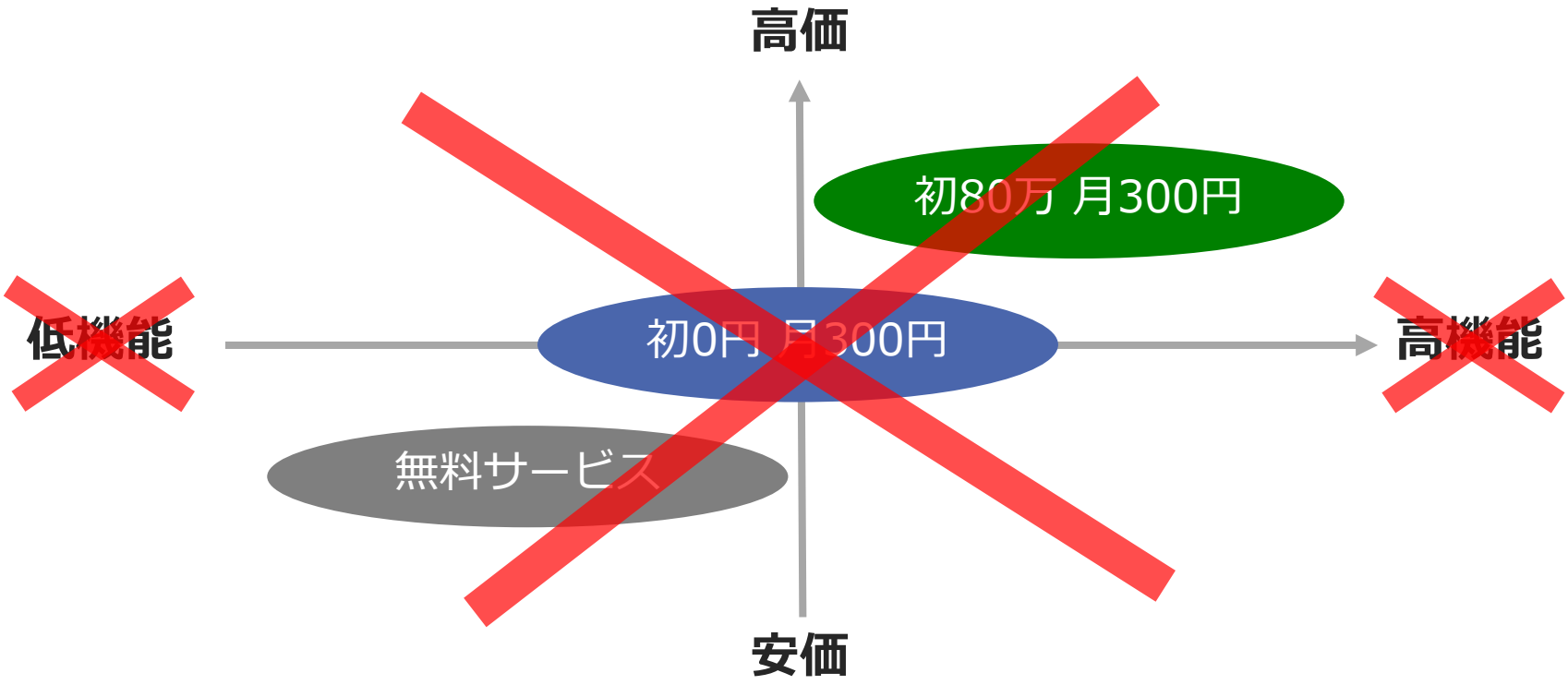
Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

クラウド製品の価格差とは

BestKintai

クラウドでも、初期費用は製品により大きく異なる

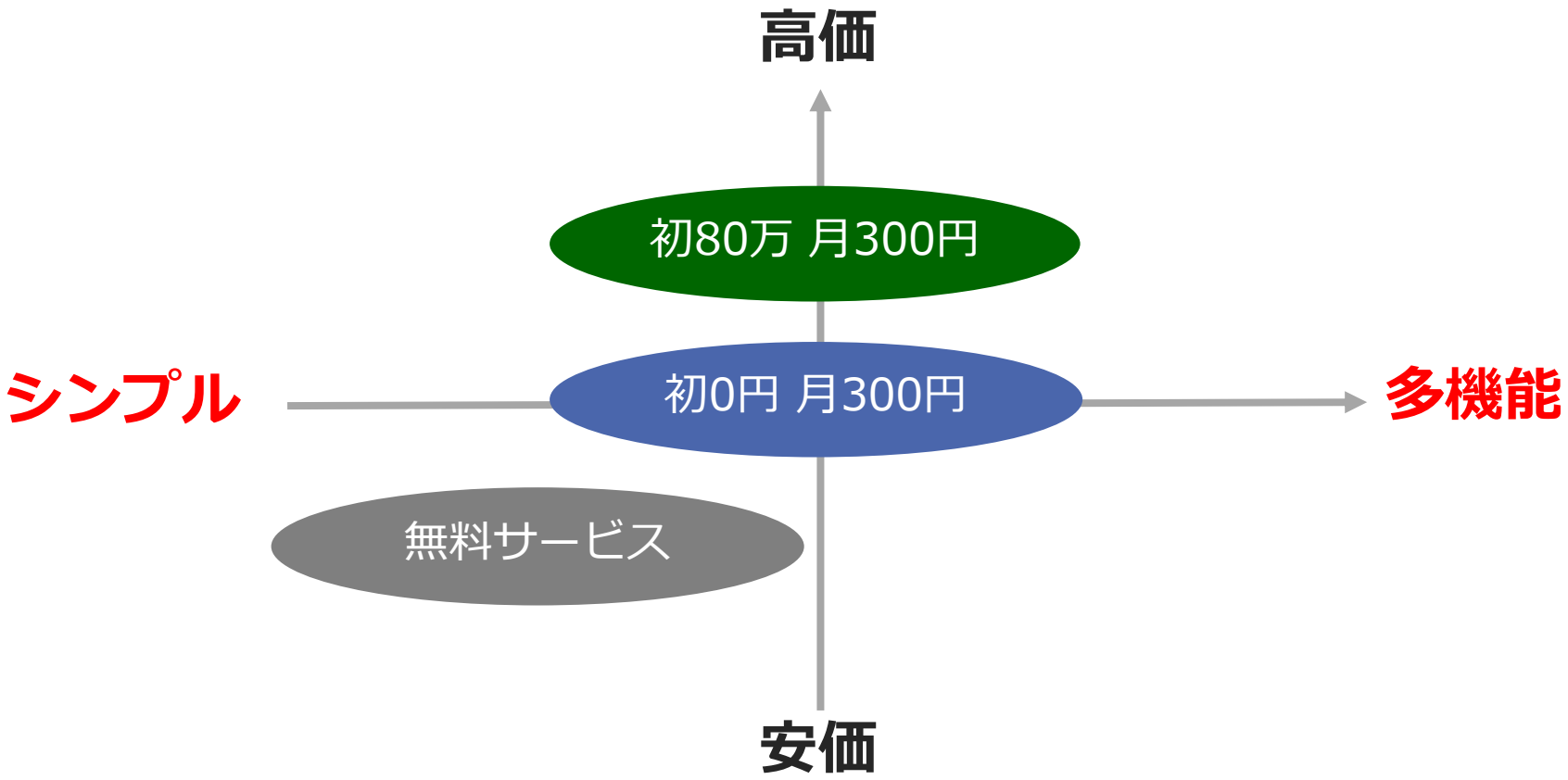
- 初期費用　0円(～5万円)、月額 300円／人
- 初期費用　80万円、月額300円／人
- 初期費用　0円、月額 0円 無料サービス



Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

クラウド製品の価格差とは

BestKintai



クラウド製品の価格差

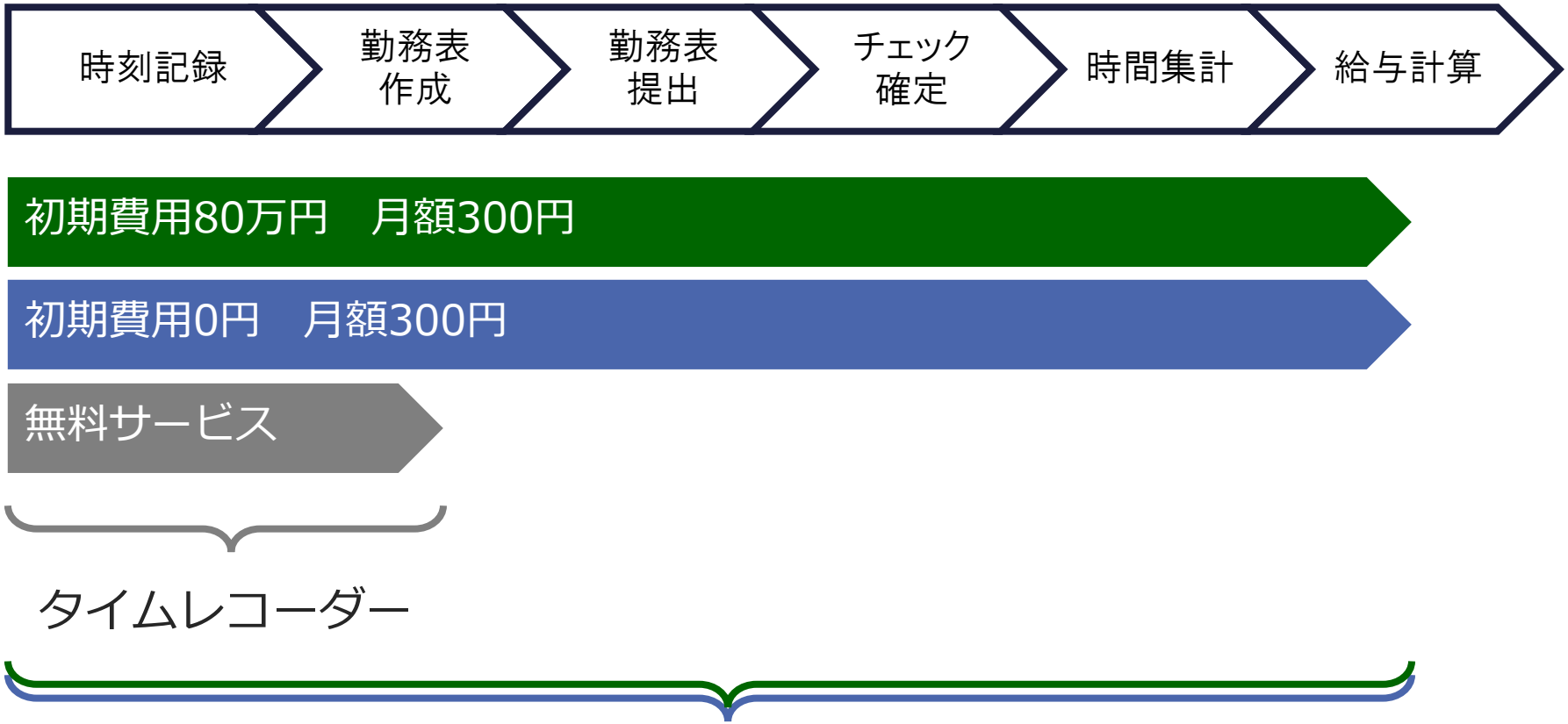
- 初期費用の価格差は、初期設定の作業有無の差
- 月額費用の価格差は、機能の差（平均値は月額300円／人）

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

月額利用料の違い

BestKintai

勤怠管理の流れと対応範囲

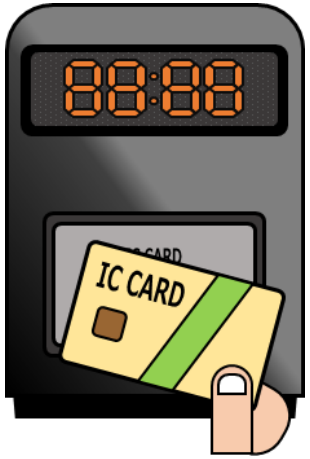


Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

タイムレコーダーと勤怠管理システム

BestKintai

タイムレコーダーは？



勤怠管理システムは？

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

クラウド製品の分類

BestKintai

自社設定タイプ

- KING OF TIME
- Touch On Time
- ジョブカン勤怠管理
- jinjer
- AKASHI
- EnCollabo
- TeamSpirit

メーカー設定タイプ

- CYBER XEED
- 勤労の獅子
- e-就業OasiS
- ちゃっかり勤太くん
- MINAGINE就業管理
- RocoTime
- 勤怠管理EX

タイムレコーダータイプ

- RecoRu
- Kincone
- かえる勤怠管理
- タブレットタイムレコーダー

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

自社設定とメーカー設定の比較

BestKintai

タイプ	メリット	デメリット
自社設定	**初期費用が安価(無料)** 部分的な導入が可能	初期設定が困難 運用の可否はお客様責任
メーカー設定	**初期設定の心配がない** 本番運用が開始できる	初期費用が高価 詳細事項の明確化が必要

どちらのタイプが優れているということはありません。

お客様により求められるタイプは異なります。

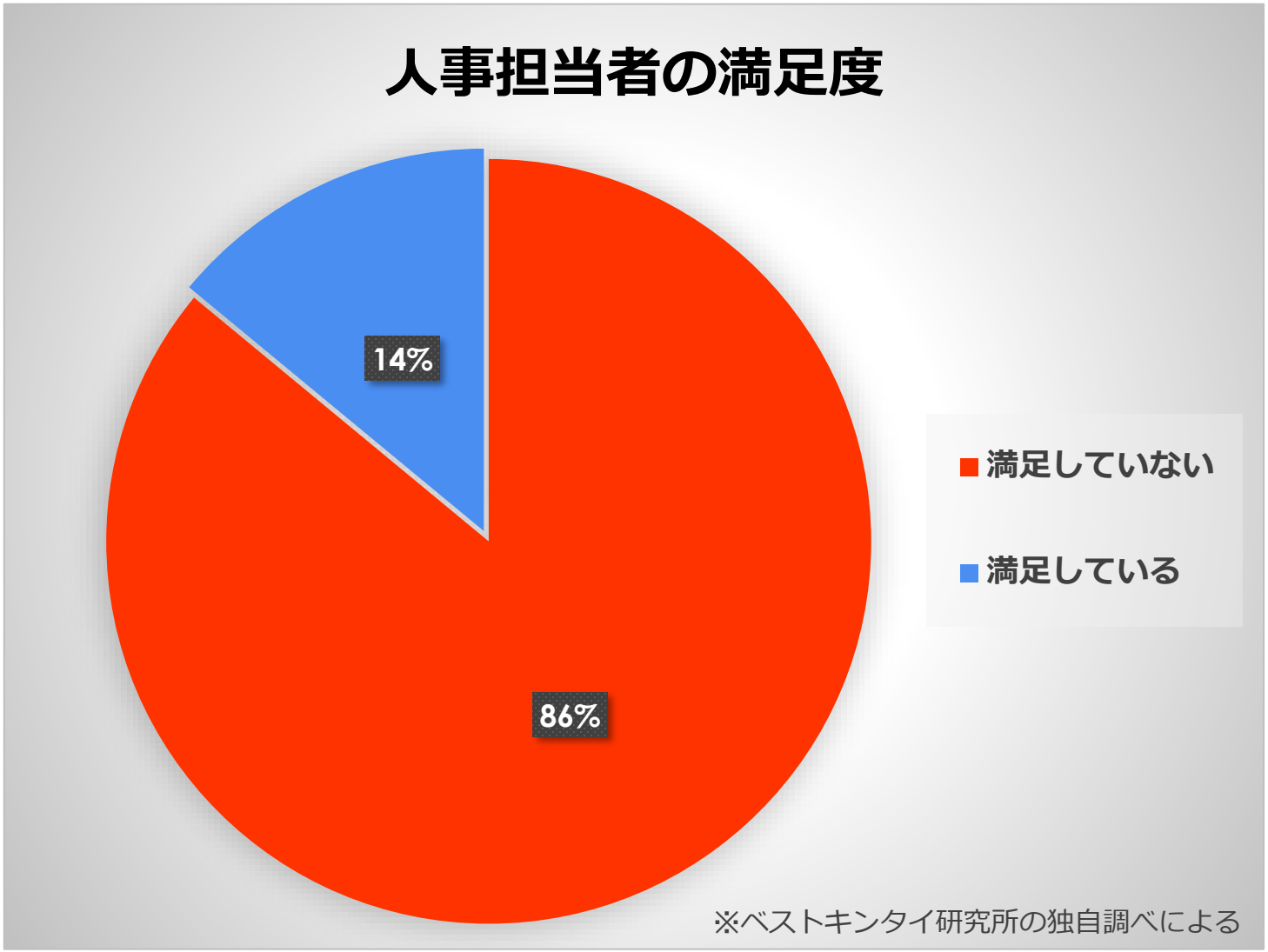
Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システム

～ 失敗事例 ～

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの満足度



Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

満足度が上がらない原因

BestKintai

- **勤怠管理システムの導入後も業務負荷は変わらない**
  - コストだけ増加した（経営者）、面倒くさい（従業員）
  - 経営者と従業員の板挟み（人事担当者）

  初期設定の不備を運用（人）で補填しているから。

- **従業員からの協力が得られない**
  - 従業員は、勤怠管理システムを使いたくない。
  - 従業員にとって、勤怠管理はあってもなくてもよいもの。

  従業員の利用しないデメリットが明確でないから。

- **システム化できない業務が多い**
  - 手作業（Excel）とシステムとでは、業務プロセスが異なる
  - 現行の業務プロセスに合わせる為にコストがかかる

  システムに適した業務プロセスになっていないから。

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

給与計算と勤怠管理の大きなちがい

BestKintai

- 給与計算システムを利用するのは、「人事担当者」だけ。
- 勤怠管理システムを利用するのは、「**従業員全員**」です。

- 給与計算は、人事担当者が必要性をもって利用します。
  人事担当者の努力によりシステム化に成功します。
  アウトソーシングも人事担当者の意思で可能です。

- 勤怠管理は、従業員全員が無理やり使わされるものです。
  システム化には、人事担当者の努力だけでは難しく、
  従業員の協力が必要不可欠です。
  アウトソーシングは困難な業務領域です。

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの導入失敗事例

BestKintai

初期設定が
できない

本番稼働後に
問題が多発

本番稼働に
至らない

従業員の操作
ミスが多発

打刻されない
申請書が出ない

設定変更が
できない

システム化で
業務効率が悪化

部門異動で
問題が多発

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

失敗事例　1、2

BestKintai

試用版を利用してみたが本番稼働に至らない

- 勤怠管理システムにお試し利用は適さない
- 会社のプロジェクトとして位置づけられていない
- 勤怠管理システムの運用には、経営者の協力が必須です
- 勤怠管理システムの導入のきっかけは外的要因がほとんど

勤怠管理システムの初期設定ができない

- 導入経験（もしくは覚悟）がないと初期設定は難しい
- 何を設定したらよいか分からない
- 初期設定を行うにはかなりの工数が必要です

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

失敗事例　３、４

BestKintai

打刻されない、申請書が提出されない

- 従業員にとって勤怠管理システムを利用するメリットがない
- 現場の上司を巻き込み、システムの利用を習慣にさせる
- 利用するメリットよりも、利用しないデメリットを強調する

イレギュラーケースでの集計結果が違う

- イレギュラーケースが想定された初期設定がされていない
- 初期設定の不足、本番稼働前の動作検証の不足
- 過去の出勤簿を用いて、本番稼働前に、動作検証を行う
- 集計結果が変わる可能性を把握できる仕組みも重要

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

失敗事例　５、６

BestKintai

従業員の操作（申請書の作成など）ミスが多発する

- 従業員は、勤怠管理システムを使いたくないと考えている
- シンプルでわかりやすい運用ルールを定める
- 振出振休、休出代休を併用している場合には特に注意が必要
- 頻度の低い特殊な処理は、人事側で処理する設定にする

部門異動で問題が発生する

- 承認者の兼任など、手作業の柔軟な対応の設定が原因
- 複雑な承認ルートは設定できても、運用は難しい
- 承認ルートはなるべくシンプルにするとよい
- メーカー設定の製品では要注意！
- 自社設定製品では、そもそもその設定が難しいので発生しない

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

失敗事例　7、8

BestKintai

勤怠管理システムの導入で業務効率が悪化した

- 初期設定の不足を人事担当者が手作業で補っている
- 人事担当者に依存した業務プロセスになっている
- システムを利用する前提の業務プロセスになっていない
- 過去のしがらみを断ち切り、業務プロセスを変更する

働き方の変化に合わせた設定変更ができない

- 担当者が辞めてしまい、社内で誰もいじることができない
  ※自社設定の製品で生じる現象

- 設定変更に大きなお金がかかる為、容易に変更できない
  ※メーカー設定の製品で生じる現象

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

失敗事例、役立つFAQ、アドバイス

BestKintai

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システム

～ 相談対応 ～

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

お客様の一言

BestKintai

勤怠管理システムで良い製品を知りませんか？

何も調べずに相談してくる人はほとんどいない

お客様は

- 何かを実現(解決)する為に、
- 何らかのアクションをとっており、
- その結果、分からない、判断がつかないから、
- 何かを期待して

先生に相談している

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

お客様の期待値

BestKintai

お客様の期待値により、必要とする情報は異なる

- **システムを導入する必要があるかどうか**
  - 勤怠管理の業務に課題を感じているかどうか
  - その課題はシステム化により解決できるか
- **システムを入れ替えたほうがよいか**
  - 運用の非効率性、無駄な手間はかかっていないか
  - 機能、価格は正当か
- **自社に合う製品を知りたい**
  - お客様に合ったタイプの製品を検討しているか
  - 同じタイプの製品で比較検討できているか
- **体験版から本契約しても大丈夫か**
  - 担当者が初期設定できる性格かどうか
  - 本番稼働のイメージが持てるかどうか

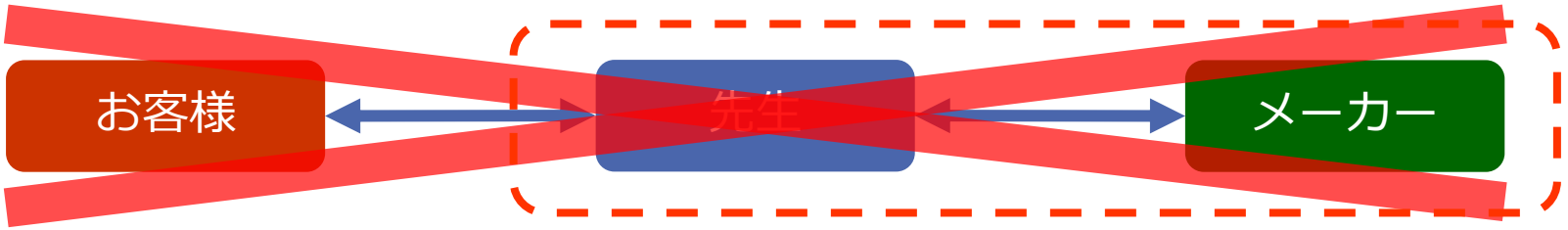
Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

具体的な製品を提案してはいけない！

- お客様の期待値と異なると信頼度が低下しかねない
- 製品の良し悪しは、お客様の主観で決まる
- **サポートの負担とリスクが大きすぎる**

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

お客様、メーカーとの立ち位置



- お客様とメーカーの間に入ると、勤怠管理システムの問題が先生の責任になってしまう。お客様からは、先生がメーカーのサポート要員に見られてしまい、信頼を失いかねない。

- お客様の後ろの立ち位置で、勤怠管理システムの導入を進められると、問題が起きても良き相談者となり、お客様からの信頼も向上する！

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

初期費用が0円の勤怠管理システム

BestKintai

初期費用が0円のシステム

- 初期コストが抑えられて、導入しやすいシステム！
- **先生にとってはリスクでしかない！**

初期費用が無料ということは？

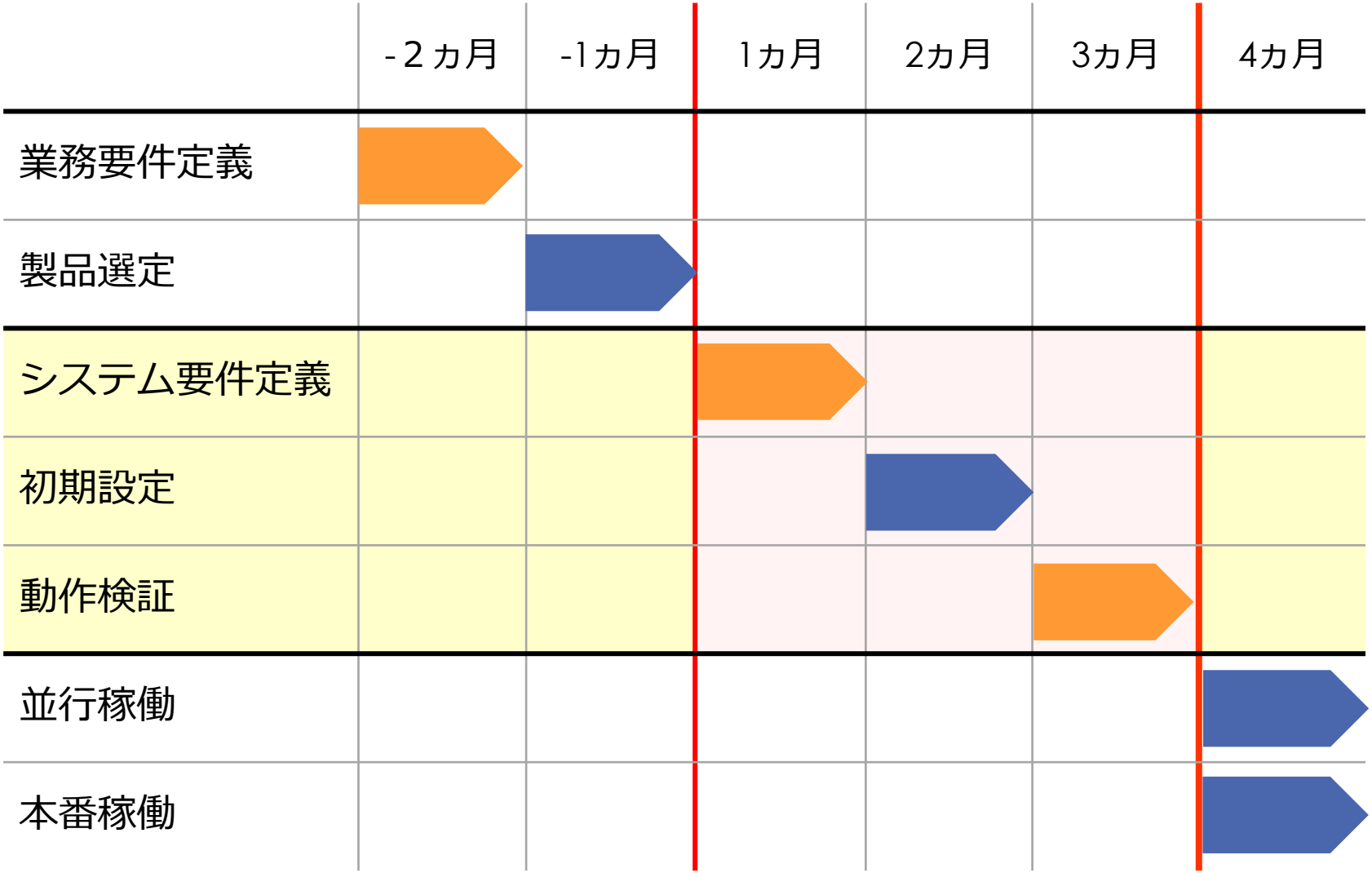
- 初期設定はお客様**側**で行うことが大前提
- 勤怠管理システム要件定義は、お客様**側**で実施
- 設定できるかどうかは、お客様**側**の責任
- 運用できるかどうかも、お客様**側**の責任
- サポートも、お客様**側**で設定していることが前提

- 「**側** ＝ 先生」になってはいけない！

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システム 導入スケジュール

BestKintai



Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの市場予測

BestKintai

現状：勤怠管理システムの急激な広がり！

- 勤怠管理システムの**導入に関する相談の増加**
- 現状、急激に伸びているのは、自社設定タイプの製品
- 自社設定タイプのメーカーは、市場を取りに動いている
  ○○ No.1、導入社数○千社、など
- 自社設定タイプは先生にとってリスクの塊 → **顕在化**

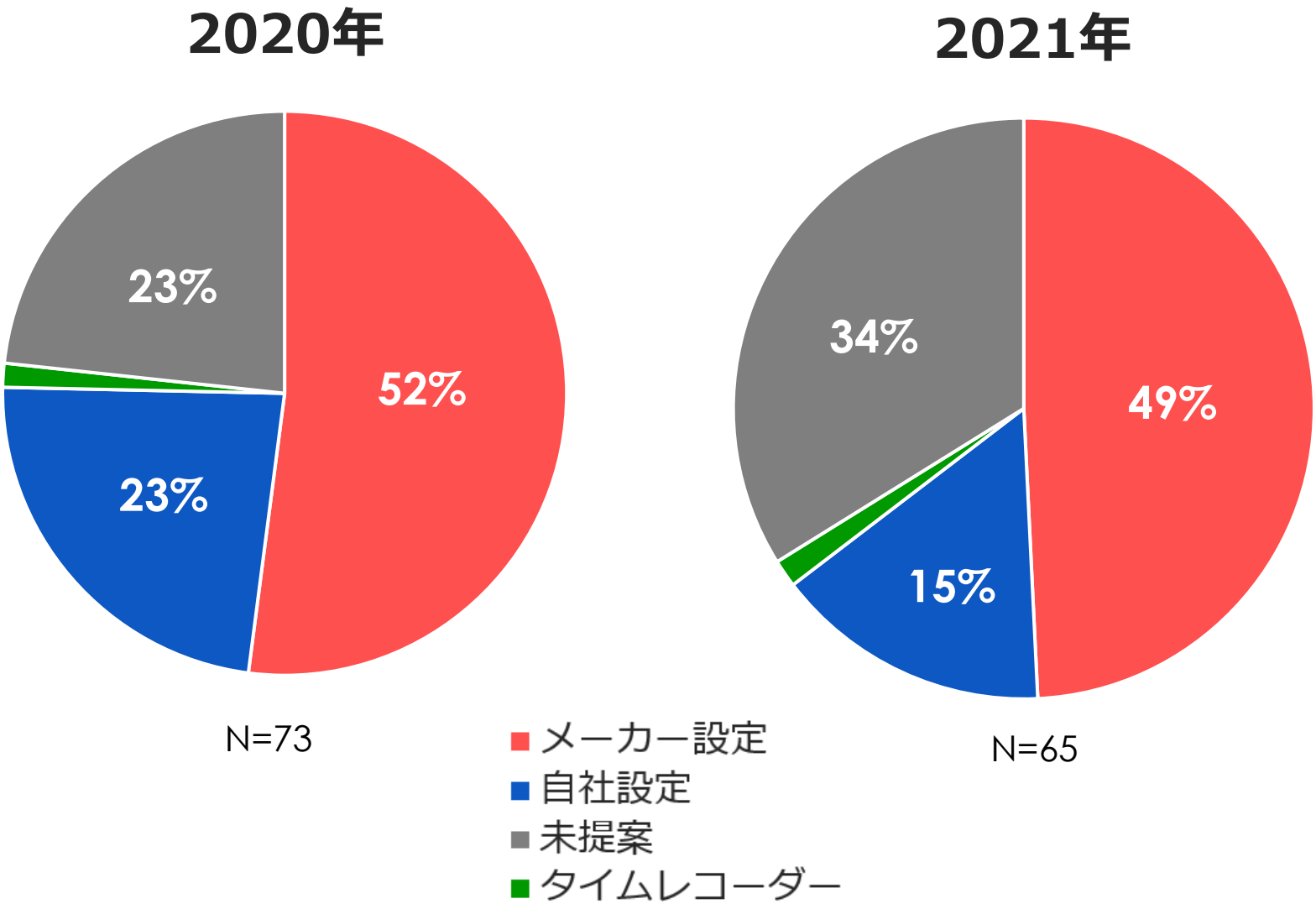
今後：勤怠管理システムとして活用できている？

- 既に、自社設定タイプのメーカーは気づき始めている
- 契約はしているが利用されていない事を
- 打刻はしているが、業務負荷が軽減できていない事を
- 勤怠管理システムの**見直しに関する相談の増加**
- 自社設定タイプ → 自社設定タイプ ＝ 解決不可 → **信用低下**

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

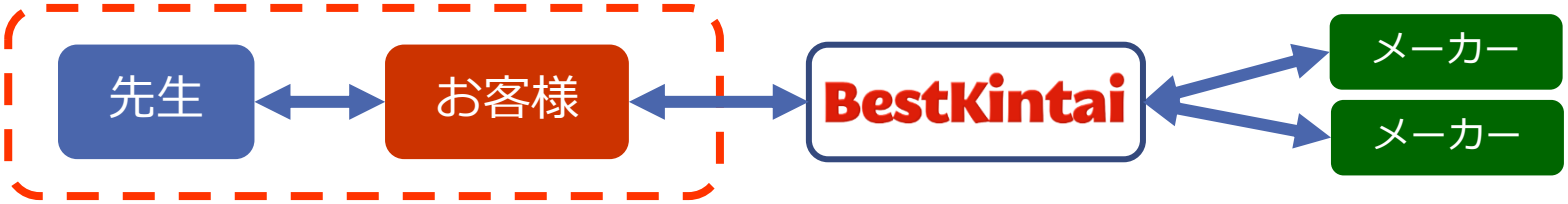
提案した製品種別の変化

BestKintai



Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの相談窓口です。



- **面倒な勤怠管理システムの相談は、ベストキンタイ研究所に丸投げしてください！**

- 先生は、**お客様側の立ち位置**で、法律的なポイントをご指摘いただくかたちで、**お客様をご支援**ください。

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムの導入相談 ~~9,900円（税込）~~

- 個別のお打合せを行い、お客様の状況をヒアリングします。
- 課題解決の方法、お客様に合う製品等、情報を提供します。

- ベストキンタイ研究所は、製品の販売をしていません。
- 製品の購入・契約は、お客様とメーカーで直接実施となります。

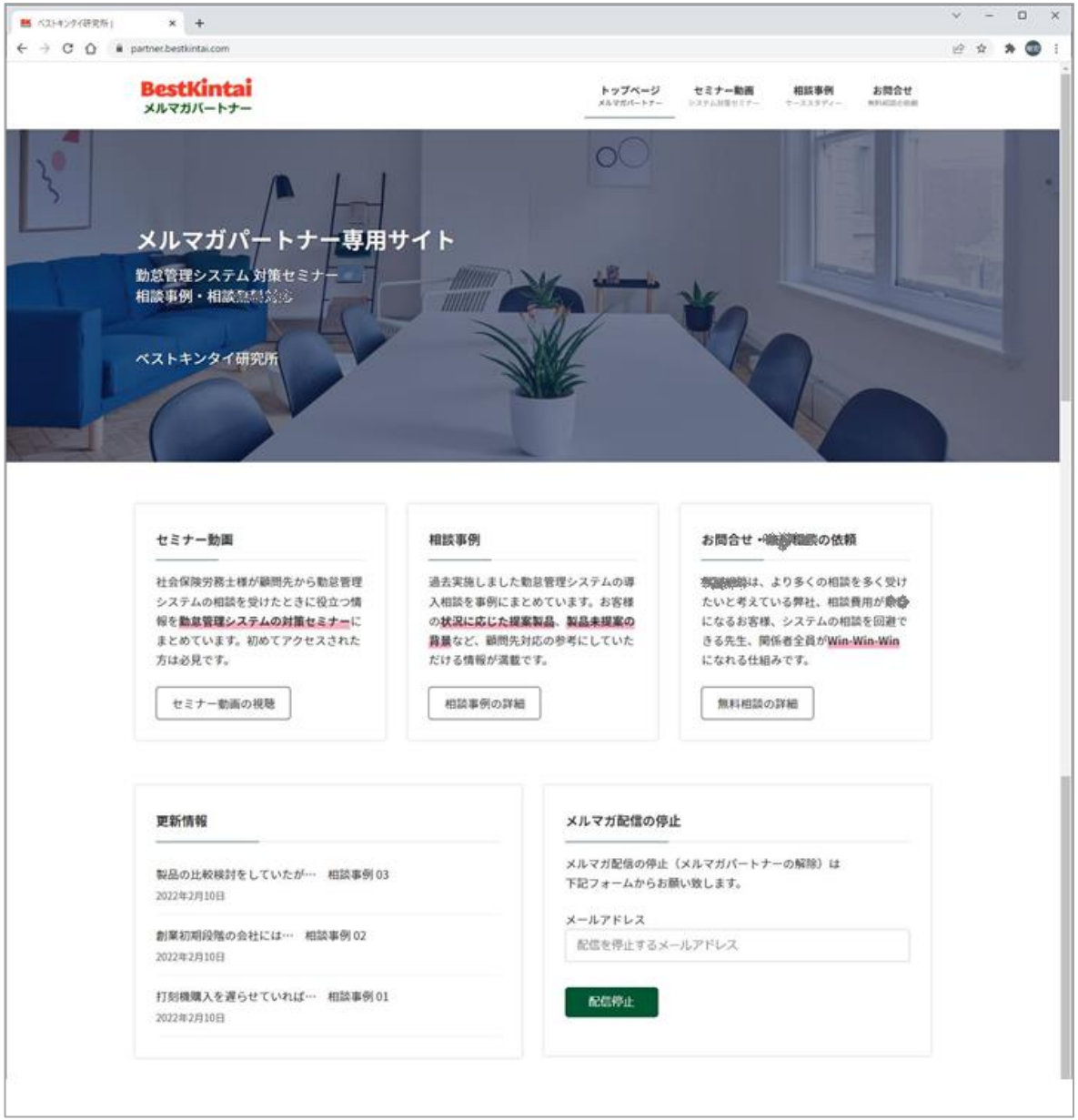
先生からのご紹介がある場合、お客様への相談は無料で対応！

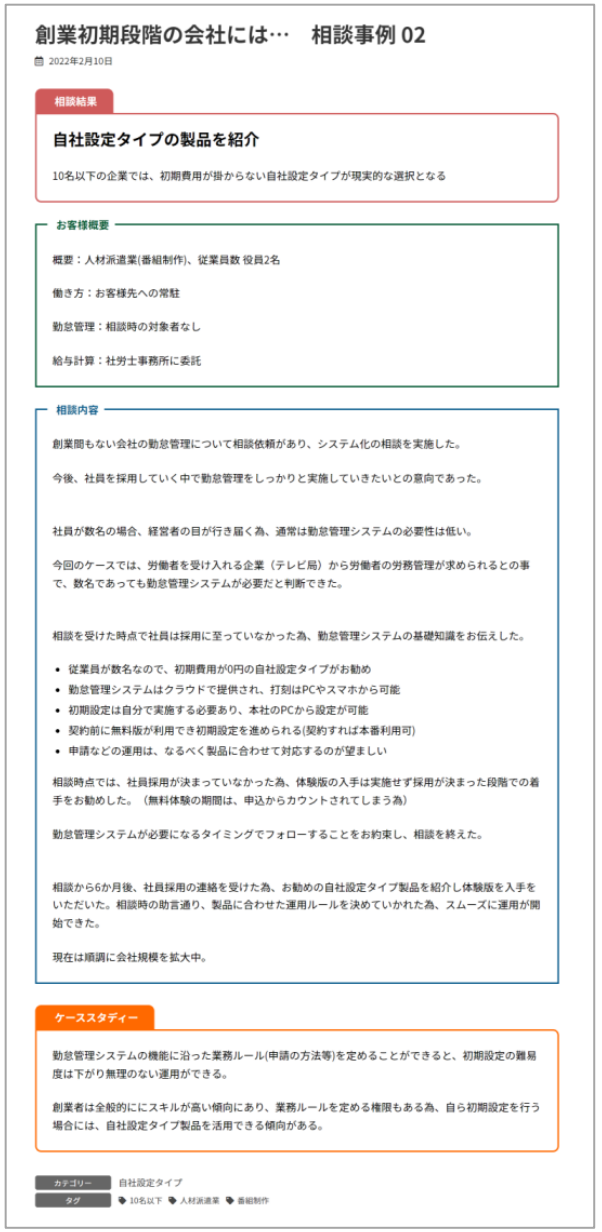
→ メルマガパートナー制度（メルマガを受信するだけ）

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

メルマガパートナー制度（完全無料）

BestKintai





創業初期段階の会社には… 相談事例 02

2022年2月10日

相談結果

自社設定タイプの製品を紹介

10名以下の企業では、初期費用が掛からない自社設定タイプが現実的な選択となる

お客様概要

概要：人材派遣業(番組制作)、従業員数 役員2名

働き方：お客様先への常駐

勤怠管理：相談時の対象者なし

給与計算：社労士事務所に委託

相談内容

創業間もない会社の勤怠管理について相談依頼があり、システム化の相談を実施した。

今後、社員を採用していく中で勤怠管理をしっかりと実施していきたいとの意向であった。

社員が数名の場合、経営者の目が行き届く為、通常は勤怠管理システムの必要性は低い。

今回のケースでは、労働者を受け入れる企業（テレビ局）から労働者の労務管理が求められるとの事で、数名であっても勤怠管理システムが必要だと判断できた。

相談を受けた時点で社員は採用に至っていなかった為、勤怠管理システムの基礎知識をお伝えした。

- 従業員が数名なので、初期費用が0円の自社設定タイプがお勧め
- 勤怠管理システムはクラウドで提供され、打刻はPCやスマホから可能
- 初期設定は自分で実施する必要あり、本社のPCから設定が可能
- 契約前に無料版が利用でき初期設定を進められる(契約すれば本番利用可)
- 申請などの運用は、なるべく製品に合わせて対応するのが望ましい

相談時点では、社員採用が決まっていなかった為、体験版の入手は実施せず採用が決まった段階での着手をお勧めした。（無料体験の期間は、申込からカウントされてしまう為）

勤怠管理システムが必要になるタイミングでフォローすることをお約束し、相談を終えた。

相談から6か月後、社員採用の連絡を受けた為、お勧めの自社設定タイプ製品を紹介し体験版を入手をいただいた。相談時の助言通り、製品に合わせた運用ルールを決めていかれた為、スムーズに運用が開始できた。

現在は順調に会社規模を拡大中。

ケーススタディー

勤怠管理システムの機能に沿った業務ルール(申請の方法等)を定めることができると、初期設定の難易度は下がり無理のない運用ができる。

創業者は全般的ににスキルが高い傾向にあり、業務ルールを定める権限もある為、自ら初期設定を行う場合には、自社設定タイプ製品を活用できる傾向がある。

カテゴリー 自社設定タイプ

タグ 10名以下 人材派遣業 番組制作

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

よくある質問

BestKintai

- ○○給与に連携可能な製品を教えてください。
- □□業向けでお勧めの製品を教えてください。
- 製品導入(設定)のサポートはダメですか？
- 初期設定の代行は対応可能ですか？
- 会社規模が小さいですが、相談対応は可能ですか？
- 相談費用は本当に無料でしょうか？

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

勤怠管理システムで困ったら、ご連絡ください。

ベストキンタイ研究所

代表 落合 敏宏

080-6758-3468

ochiai@bestkintai.com

https://bestkintai.com/

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.

アンケートのお願い

BestKintai

セミナーにご参加いただきまして、ありがとうございます。
今後の参考にしたく、アンケートにご協力をお願い致します。

アンケート回答用URL

https://bestkintai.com/zsa/

アンケートよりメルマガパートナー制度（無料）のお申込み可能です。

メルマガパートナー専用ページのコンテンツ

- 製品比較項目表のダウンロード（自社設定用／メーカー設定用）
- 動作検証項目表のダウンロード
- セミナー動画の閲覧
- 相談事例(ケーススタディー)の閲覧
- 無料相談の受付

Copyright © 2022 BestKintai Lab. All Rights Reserved.